

(2) 専門研修

① 人権教育研修会

開催日 平成27年10月22日(木)

講師 大阪芸術大学 教授 西林 幸三郎 氏

演題 「大津市いじめ事件に関わって－第三者調査委員の経験から『いじめ問題』を考える－」

【内容】

- いじめとは何か
 - 人間社会の中に起こる権力関係、「起こりうるもの」という見方が必要
 - 強い者が弱い者を一方的に痛めつける行為
- 深刻化するいじめ問題
 - 共に生き・共に学ぶ、子ども参加・子ども主体の学校づくりの必要性
- 大津市いじめ事件について
 - 第三者調査委員として見た事件の概要
 - カウンセリングとしての聞き取り調査
- いじめ問題解決のために
 - 「いじめられる子にはいじめられる理由がある」ではいけない
 - 子どもにどう寄り添い、どう心を開くのが重要



〈新規採用教員対象〉

第1回 平成27年7月30日(木)

講師 伊丹市人権教育指導員 田中 章子 氏
池田 千津美 氏

【内容】

- 講話 ①「学校教育に願うこと」
- 班別協議①「同和問題との出会い」
 - 講話①をきっかけに同和問題などの差別について体験を交えて話し合い、自分自身の人権意識を見つめた
- 班別協議②「教師として気づく人権課題とは」
 - 教師として子どもと向き合う中で、学校の中にあるさまざまな人権課題に気づき、2学期から人権教育の推進にどのように取り組んでいくかを話し合った
- 全体会
 - 班別協議の内容を発表した
- 講話 ②「若い先生に期待すること」



第2回 平成28年2月25日(木)

講師 伊丹市こども家庭課 家庭相談員 市川 喜美 氏

演題 「子どもの人権を守るために」

【内容】

- 1 虐待について考えてみよう
 - ・虐待発見のポイント
 - ・通告の数について
- 2 事例紹介
 - ・先生の関わりがうまくいった例
 - ・家庭背景を見抜けず、対応が後手になってしまった例
- 3 虐待発見のポイントについて
 - ・あざのできる場所
 - ・子どもの体重推移～平均的な推移との違いから見抜く
 - ・子どもとの関わりができてくると、話してくれる可能性がある
- 4 まとめ

